

小学校・第2学年・国語科・学校のお気に入りの場所を1年生に紹介しよう①

育成を目指す資質・能力（主たる指導事項）

第1学年及び第2学年「A話すこと・聞くこと」

ウ 伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫すること。（話すこと）

ICT活用のポイント

- ① 学習支援ソフトを用いて、友達の撮った紹介したい場所の様々な写真の中から、紹介したい事柄に合う写真を選ぶことができたり、その場所の特徴を考えたりすることができる。
- ② ICT端末の写真・動画撮影機能を用いて、紹介したい場所を各自が撮影したり、紹介の練習を撮影し合い、その動画を一人でまたは友達と繰り返し視聴し、声の大きさや速さなどを工夫したりすることができる。

事例の概要

- ◆ 1年生に紹介したい学校内の場所をクラスで出し合い、ICT端末を用いて写真を撮ってくる。教師がそれらの写真を確認の上、共有フォルダ内に保存する。
- ◆ 写真を見ながら紹介したい場所を選び、必要な写真を自分のICT端末に保存し、紹介する事柄（その場所の様子、その場所でできることなど）を短冊カードに書き出す。
- ◆ 短冊カードを選び、それを動かしながら「始めー中ー終わり」の順序を考える。
- ◆ 紹介の練習を撮影し合い、その動画を一人でまたは友達と繰り返し視聴し、伝えたい事柄に合わせて声の大きさや速さなどを確認したり工夫したりする。
- ◆ 1年生にお気に入りの場所を、ICT端末で写真を見せながら紹介する。

<話すこと> の学習過程

話題の設定

情報の収集

内容の検討

構成の検討

考えの形成

表現

共有

小学校・第2学年・国語科・学校のお気に入りの場所を1年生に紹介しよう②

【事例におけるICT活用の場面①】

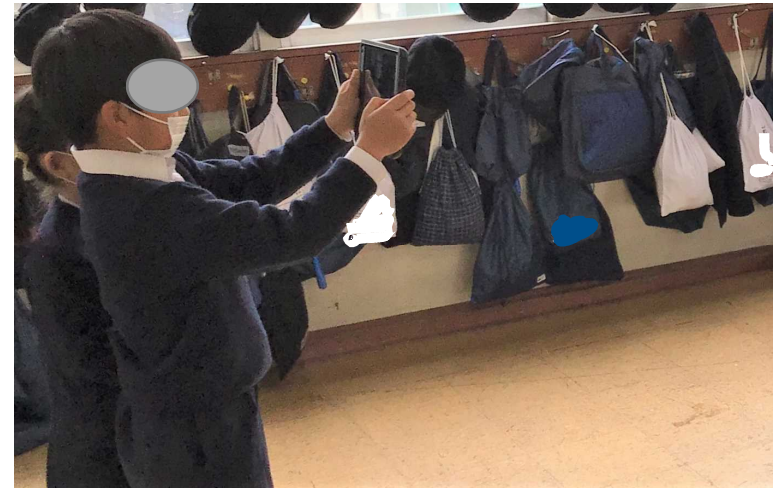


学習支援ソフトの共有フォルダから紹介したい場所の写真を選んでいる様子

〈児童にとってのICT活用のメリット〉

- 友達の撮った写真からも自分の紹介したい場所の写真を選べること。
- 様々な写真を見比べたり写真を拡大したりしてその場所の特徴を考え、紹介する事柄を集められること。
- 紹介する事柄に合う写真を見せながら、1年生にお気に入りの場所の紹介ができること。

【事例におけるICT活用の場面②】



紹介の練習を撮影している様子

〈児童にとってのICT活用のメリット〉

- 自分や友達の紹介の練習を撮影した動画を聞き手の立場から視聴し合うことで、発表する側からだけでは気付くことの難しい、伝えたい大事なところは特に大きな声でゆっくり話すことなどに気付き修正できること。

【活用したソフトや機能】

学習支援ソフト，写真・動画撮影機能